



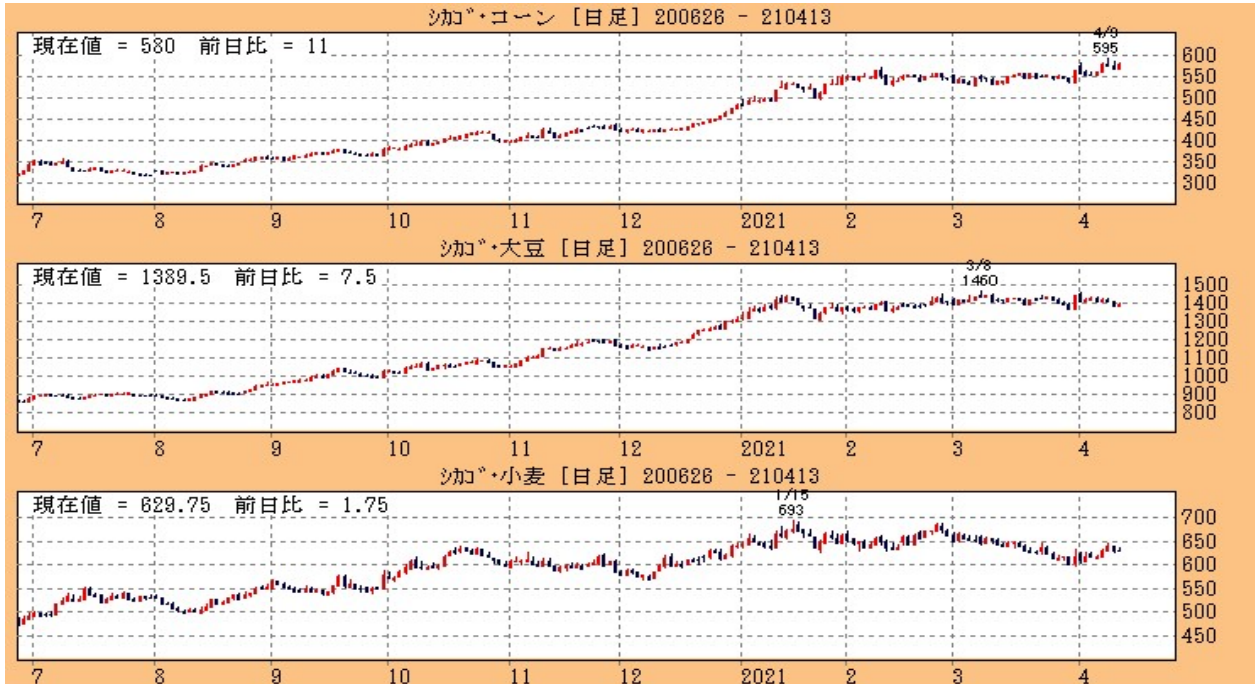
# 週刊穀物



世界の穀物情報がここに凝縮されています。  
毎週水曜日夕方発行

トウモロコシ、大豆は反発

発行日 : 2021/4/14



13日のシカゴトウモロコシ5月限は前日比+11.00セント高の580.00セントと反発。取引レンジは565.50セント～584.50セント。ここ最近の下落に対する反動から値ごろ感からの買いが入った。また、前日の日中取引終了後に発表された米農務省(USDA)の生育報告で、コーンの作付進捗率が事前予想を下回ったことが強気材料となった。このほか、米国コーンの作付面積は高い水準ながらも、世界的に需要が増加していることを背景にして、世界供給の先細りが予想されていることが支援要因となり、高値圏を維持したまま取引を終えた。

13日のシカゴ大豆5月限は前日比+7.50セント高の1389.50セントと3営業日ぶりに反発。取引レンジは1378.00セント～1398.75セント。前日に約2週間ぶり安値となったことで、値ごろ感からの買いが入り上昇した。また、中国の税関総署が13日発表した3月の大豆輸入は前年同月比82%増の777万トンと、大幅に増加していたことが強気材料視された。シカゴ取引時間で、コーンの堅調な足取りや大豆油の反発も支援材料となって一段高となり、1398.75セントまで上昇したが、コーンと異なり高値から大きく反落するなど、上げは限定的となったが、プラスサイドを維持して取引を終えた。

13日のシカゴ小麦5月限は前日比+1.75セント高の629.75セントと小幅反発。取引レンジは628.25セント～637.25セント。主要産地の乾燥で収穫が懸念され、悪天候を警戒する買いが入った。また、前日に下落した後にコーン市場が堅調推移となったことで、買い戻す動きが膨らんだ。

## TOPICs Crop Progress

トウモロコシ				18州
Planted (作付)	前年度	2020年度	過去5	
4月4日	2%	2%	2%	
4月11日	3%	4%	3%	

冬小麦				18州
Headed	前年度	2020年度	過去5	
4月4日	3%	4%	3%	
4月11日	6%	5%	7%	

冬小麦						
作柄	Very Poor	Poor	Fair	Good	Excellent	優と良
4月4日	5%	11%	31%	47%	6%	53%
4月11日	6%	11%	30%	46%	7%	53%
前年度	3%	7%	28%	53%	9%	62%

春小麦				18州
Planted (作付)	前年度	2020年度	過去5	
4月4日	3%	5%	2%	
4月11日	5%	11%	6%	



### TOPICs 4月の需給報告

米国産トウモロコシ	16/17年 度	17/18年 度	18/19年 度	19/20年度									
	19年4月	20年4月	21年4月	19年5月	21年2月	21年3月	21年4月	前月比	前月比%	前年比	前年比%	16/17年比	17/18年比
百万エーカー													
作付面積	94.0	90.2	88.9	92.8	89.7	89.7	89.7	+0	+0.0%	+0.8	+0.9%	▲4.3	▲0.5
収穫面積	86.7	82.7	81.3	85.4	81.3	81.3	81.3	+0	+0.0%	+0.0	+0.0%	▲5.4	▲1.4
ブッシェル/エーカー													
単収	174.6	176.6	176.4	176.0	167.5	167.5	167.5	+0	+0.0%	▲8.9	▲5.0%	▲7.1	▲9.1
百万エーカー													
期初在庫	1,737	2,293	2,140	2,095	2,221	2,221	2,221	+0	+0.0%	+81.0	+3.8%	+484.0	▲72.0
生産	15,148	14,609	14,340	15,030	13,620	13,620	13,620	+0	+0.0%	▲720.0	▲5.0%	▲1,528.0	▲989.0
輸入	57	36	28	35	42	42	42	+0	+0.0%	+14.0	+50.0%	▲15.0	+6.0
供給合計	16,942	16,939	16,509	17,160	15,883	15,883	15,883	+0	+0.0%	▲626.0	▲3.8%	▲1,059.0	▲1,056.0
飼料その他	5,472	5,304	5,429	5,450	5,903	5,899	5,897	▲2	▲0.0%	+468.0	+8.6%	+425.0	+593.0
食品・種子・工業用	6,883	7,057	6,793	6,950	6,282	6,286	6,287	+1	+0.0%	▲506.0	▲7.4%	▲596.0	▲770.0
エタノール等	5,432	5,605	5,378	5,500	4,852	4,857	4,857	+0	+0.0%	▲521.0	▲9.7%	▲575.0	▲748.0
国内消費合計	12,356	12,361	12,222	12,400	12,185	12,185	12,185	+0	+0.0%	▲37.0	▲0.3%	▲171.0	▲176.0
輸出	2,293	2,438	2,066	2,275	1,778	1,778	1,778	+0	+0.0%	▲288.0	▲13.9%	▲515.0	▲660.0
需要合計	14,649	14,798	14,288	14,675	13,963	13,963	13,963	+0	+0.0%	▲325.0	▲2.3%	▲686.0	▲835.0
期末在庫	2,293	2,140	2,221	2,485	1,919	1,919	1,919	+0	+0.0%	▲302.0	▲13.6%	▲374.0	▲221.0
在庫率	15.7%	14.5%	15.5%	16.9%	13.7%	13.7%	13.7%	+0	+0.0%	▲2%	▲11.6%	▲1.9%	▲0.7%

2021年4月の旧穀19/20年度の需給報告はほとんど前月からの変化はなかった。

米国産トウモロコシ	17/18年 度	18/19年 度	19/20年 度	20/21年度									
	20年4月	21年4月	21年4月	20年5月	21年2月	21年3月	21年4月	前月比	前月比%	前年比	前年比%	17/18 年度比	18/19年 度比
百万エーカー													
作付面積	90.2	88.9	89.7	97.0	90.8	90.8	90.8	+0.0	+0.0%	+1.1	+1.2%	+1.9	+1.9
収穫面積	82.7	81.3	81.3	89.6	82.5	82.5	82.5	+0.0	+0.0%	+1.2	+1.5%	+1.2	+1.2
ブッシェル/エーカー													
単収	176.6	176.4	167.5	178.5	172.0	172.0	172.0	+0.0	+0.0%	+4.5	+2.7%	▲4.4	▲4.4
百万エーカー													
期初在庫	2,293	2,140	2,221	2,098	1,919	1,919	1,919	+0.0	+0.0%	▲302.0	▲13.6%	▲221	▲221
生産	14,609	14,340	13,620	15,995	14,182	14,182	14,182	+0.0	+0.0%	+562.0	+4.1%	▲158	▲158
輸入	36	28	42	25	25	25	25	+0.0	+0.0%	▲17.0	▲40.5%	▲3	▲3
供給合計	16,939	16,509	15,883	18,118	16,127	16,127	16,127	+0.0	+0.0%	+244.0	+1.5%	▲382	▲382
飼料その他	5,304	5,429	5,897	6,050	5,650	5,650	5,700	+50.0	+0.9%	▲197.0	▲3.3%	+271	+271
食品・種子・工業用	7,057	6,793	6,287	6,600	6,375	6,375	6,400	+25.0	+0.4%	+113.0	+1.8%	▲393	▲393
エタノール等	5,605	5,378	4,857	5,200	4,950	4,950	4,975	+25.0	+0.5%	+118.0	+2.4%	▲403	▲403
国内消費合計	12,361	12,222	12,185	12,650	12,025	12,025	12,100	+75.0	+0.6%	▲85.0	▲0.7%	▲122	▲122
輸出	2,438	2,066	1,778	2,150	2,600	2,600	2,675	+75.0	+2.9%	+897.0	+50.4%	+609	+609
需要合計	14,798	14,288	13,963	14,800	14,625	14,625	14,775	+150.0	+1.0%	+812.0	+5.8%	+487	+487
期末在庫	2,140	2,221	1,919	3,318	1,502	1,502	1,352	▲150.0	▲10.0%	▲567.0	▲29.5%	▲869	▲869
在庫率	14.5%	15.5%	13.7%	22.4%	10.3%	10.3%	9.2%	▲1.1%	▲10.9%	▲0.0	▲33.4%	▲0.1	▲6.4%

4月の新穀20/21年度の需給報告は、供給に変化はなく、飼料その他の需要が+5000万ブッシェル上方修正され、エタノール需要が+2500万ブッシェル上方修正され、更に輸出が+7500万ブッシェル上方修正され、合計需要が1億5,000ブッシェル上方修正されたため、その分在庫が下方修正され、期末在庫率が▲1.1%下方修正され、10.3%から9.2%になった。



## TOPICs 世界の需給の月次変化

19/20年度

		2019/20年度						
百万トン	期初在庫	生産	輸入	国内消費(食料)	国内需要合計	輸出	期末在庫	
18/19年度	341.0	1,124.9	164.4	703.9	1,144.8	181.7	321.1	
5月	325.9	1,133.8	167.1	705.1	1,145.0	171.6	314.7	
6月	325.4	1,099.2	167.4	696.3	1,134.1	169.8	290.5	
7月	328.8	1,105.1	167.8	696.5	1,135.0	170.8	298.9	
8月	328.6	1,108.2	169.3	694.4	1,129.1	169.9	307.7	
9月	329.6	1,104.9	169.4	694.2	1,128.2	169.9	306.3	
10月	324.0	1,104.0	166.1	693.9	1,125.5	166.6	302.6	
11月	320.1	1,102.2	167.4	694.9	1,126.3	167.1	296.0	
12月	320.1	1,102.2	167.4	694.9	1,126.3	167.1	296.0	
1月	319.2	1,108.6	167.6	696.3	1,127.2	166.6	300.6	
2月	320.4	1,110.8	167.4	703.9	1,133.4	165.6	297.8	
3月	320.5	1,111.6	168.0	704.9	1,135.2	165.8	296.8	
4月	341.6	1,123.7	162.9	702.3	1,144.3	180.9	320.9	
5月	341.3	1,123.4	163.0	702.4	1,143.8	180.9	320.9	
6月	320.1	1,113.5	169.6	706.2	1,120.7	169.5	312.9	
7月	320.1	1,113.6	169.2	706.6	1,121.7	171.2	312.0	
8月	320.1	1,112.4	168.5	705.8	1,121.2	171.2	311.3	
9月	320.5	1,112.8	167.5	708.0	1,124.2	170.3	309.2	
10月	319.8	1,116.3	167.1	714.2	1,131.9	170.6	304.2	
11月	319.8	1,116.2	165.8	713.6	1,132.7	171.0	303.3	
12月	319.8	1,116.2	165.3	712.9	1,132.6	171.3	303.4	
1月	320.0	1,116.4	165.2	714.8	1,133.5	170.0	303.0	
2月	321.1	1,116.5	165.4	714.4	1,134.6	171.7	303.0	
3月	321.2	1,116.5	165.4	714.3	1,134.6	171.6	303.1	
4月	321.1	1,116.5	165.4	714.4	1,134.6	171.7	303.0	
前月比	▲0.1	▲0.0	+0.0	+0.0	▲0.0	+0.1	▲0.1	
前年度比	▲19.9	▲8.4	+0.9	+10.5	▲10.2	▲10.0	▲18.1	

19/20年度の世界の需給の月次変化は、輸出が前月から+10万トン上方修正され、期末在庫はその分減少し3億3百万トンとなった。

## 20/21年度

		2020/21年度						
百万トン	期初在庫	生産	輸入	国内消費(食料)	国内需要合計	輸出	期末在庫	
19/20年度	321.1	1,116.5	165.4	714.4	1,134.6	171.7	303.0	
5月	314.7	1,186.9	176.2	729.0	1,162.0	182.3	339.6	
6月	312.9	1,188.5	176.6	730.4	1,163.5	182.5	337.9	
7月	312.0	1,163.2	176.9	727.5	1,160.1	182.5	315.0	
8月	311.3	1,171.0	178.9	732.0	1,164.9	184.7	317.5	
9月	309.2	1,162.4	179.3	733.1	1,164.7	186.0	306.8	
10月	304.2	1,158.8	177.8	731.3	1,162.6	184.5	300.5	
11月	303.3	1,144.6	178.2	725.7	1,156.5	184.8	291.4	
12月	303.4	1,143.6	179.6	728.0	1,158.0	186.0	289.0	
1月	303.0	1,133.9	176.3	725.0	1,153.1	183.6	283.8	
2月	303.0	1,137.1	180.0	731.3	1,156.2	187.3	283.9	
3月	303.1	1,136.3	179.9	728.3	1,151.8	186.6	287.7	
4月	303.0	1,137.1	180.0	731.3	1,156.2	187.3	283.9	
前月比	▲0.1	+0.7	+0.0	+3.0	+4.4	+0.7	▲3.8	
	▲0.0%	+1%	+0%	+4%	+4%	+4%	▲1.3%	
前年度比	▲18.1	+20.5	+14.6	+16.9	+21.6	+15.5	▲19.1	
	▲5.6%	+1.8%	+8.8%	+2.4%	+1.9%	+9.0%	▲6.3%	

20/21年度の世界の需給の月次変化は、生産量が+70万トン上方修正となり、国内需要が+440万トン増加し、輸出は+70万トン増加、その結果期末在庫は▲380万トン下方修正となった。



## TOPICs 世界の需給 年度変化

## 生産

20/21年度の世界のトウモロコシ生産量は前年比+2,050万トン増の11億3,700万トン。米国が+1,430万トン増、ロシアとウクライナは減少。

生産														
	2008/09	2009/10	2010/11	2011/12	2012/13	2013/14	2014/15	2015/16	2016/17	2017/18	2018/19	2019/20	2020/21	前年比
世界	799	819	832	887	868	990	1,016	972	1,123	1,080	1,125	1,117	1,137	+20.5
米国	307	333	316	314	273	351	361	346	385	371	364	346	360	+14.3
中国	166	164	177	193	206	218	216	225	264	14	257	261	261	▲0.1
ブラジル	51	56	57	73	82	80	85	67	99	32	101	102	109	+7.0
EU	62	57	56	68	59	65	76	59	62	6	64	67	64	▲2.8
ロシア	22	18	18	34	32	47	44	40	48	259	11	14	14	▲0.4
アルゼンチン	16	23	25	21	27	26	30	30	41	164	51	51	47	▲4.0
東南アジア	25	22	23	25	25	27	27	27	29	28	30	29	30	+1.0
ウクライナ	11	10	12	23	21	31	28	23	28	13	36	36	30	▲6.4
メキシコ	24	20	21	19	22	23	25	26	28	0	28	27	28	+1.1
南ア	13	13	11	13	12	15	11	8	18	82	12	16	17	+1.2
カナダ	11	10	12	11	13	14	11	14	14	0	14	13	14	+2
エジプト	7	6	7	6	6	6	6	6	6	126	7	6	6	+0

## 国内需要合計

20/21年度の世界のトウモロコシの輸出は、+1億5,500万トン増。米国が+2280万トン増、ブラジルが+380万トン増になる一方、ウクライナが▲590万トン減、アルゼンチンが▲230万トン減、EUが▲260万トン減。

輸出														
	2008/09	2009/10	2010/11	2011/12	2012/13	2013/14	2014/15	2015/16	2016/17	2017/18	2018/19	2019/20	2020/21	前年比
世界	84	97	91	117	95	131	142	120	160	148	182	172	187	+15.5
米国	47	50	47	39	19	49	47	48	58	62	52	45	68	+22.8
ブラジル	7	12	8	24	25	21	34	14	32	22	40	35	39	+3.8
アルゼンチン	10	17	16	17	19	17	19	22	26	72	37	36	34	▲2.3
ロシア	7	6	5	17	15	25	23	21	27	0	3	4	3	▲1.0
ウクライナ	6	5	5	15	13	20	20	17	21	6	30	29	23	▲5.9
EU	2	2	1	3	2	2	4	2	2	0	4	5	2	▲2.6
南ア	2	2	2	2	2	2	1	1	2	24	1	3	3	+6
東南アジア	1	1	0	0	0	2	1	1	1	1	1	1	1	+3
メキシコ	0	1	0	1	1	1	1	2	2	0	1	1	1	▲0.1
カナダ	0	0	2	0	2	2	0	2	2	0	2	1	1	+3
中国	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	+0
エジプト	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	+0
日本	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	+0
韓国	0	0	8	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	+0

20/21年度の世界のトウモロコシの国内需要は、前年比+2,160万トン増の11億5,600万トン。中国の需要が+1,100万トン増。東南アジアやブラジルの国内需要が200万トン増、アルゼンチンが+100万トン増。

国内需要合計														
	2008/09	2009/10	2010/11	2011/12	2012/13	2013/14	2014/15	2015/16	2016/17	2017/18	2018/19	2019/20	2020/21	前年比
世界	782	823	850	883	865	949	981	968	1,084	1,090	1,145	1,135	1,156	+21.6
米国	259	282	285	279	263	293	302	299	314	314	310	310	307	▲2.2
中国	152	165	180	188	200	208	202	218	255	14	274	278	289	+11.0
EU	62	59	63	70	70	77	78	74	74	16	88	81	77	▲3.7
ブラジル	46	47	50	51	53	55	57	58	61	12	67	69	71	+2.0
東南アジア	28	28	30	32	33	35	39	41	43	43	45	46	48	+2.3
メキシコ	32	30	30	29	27	32	35	37	40	16	44	44	44	+1
ロシア	15	13	13	16	18	21	21	19	21	263	9	10	11	+1.1
エジプト	11	12	13	12	12	13	14	15	15	209	16	17	17	+0
日本	17	16	16	15	15	15	15	15	15	77	16	16	16	▲0.4
カナダ	12	12	12	12	12	13	13	12	13	10	15	14	15	+8
南ア	10	10	11	11	11	12	12	11	13	64	13	13	13	+2
アルゼンチン	6	7	7	7	8	9	9	9	11	103	14	14	15	+1.0
韓国	8	8	50	8	8	10	10	10	9	44	11	12	11	▲0.4
ウクライナ	6	6	7	8	8	10	9	7	7	8	6	6	7	+7





## 輸入

20/21年度の世界のトウモロコシの輸入は、前年比+1,460万トン増の1億8,000万トン。中国の輸入が+1,640万トン増、東南アジアが+140万トン増。EUが▲310万トン減。

輸入														
	2008/09	2009/10	2010/11	2011/12	2012/13	2013/14	2014/15	2015/16	2016/17	2017/18	2018/19	2019/20	2020/21	前年比
世界	83	90	92	100	99	124	125	139	136	150	164	165	180	+14.6
メキシコ	8	8	8	11	6	11	11	14	15	16	17	17	17	▲0.0
東南アジア	5	7	8	7	8	11	13	15	13	16	17	17	19	+1.4
EU	3	3	7	6	11	16	9	14	15	9	25	19	16	▲3.1
日本	17	16	16	15	14	15	15	15	15	18	16	16	16	▲0.3
韓国	0	8	1	8	8	10	10	10	9	14	11	12	12	▲0.4
エジプト	5	6	6	7	5	9	8	9	9	88	9	10	10	▲0.1
中国	0	1	1	5	3	3	6	3	2	2	4	8	24	+16.4
カナダ	2	2	1	1	0	1	2	1	1	10	3	2	2	▲0.1
米国	0	0	1	1	4	1	1	2	1	1	1	1	1	▲0.4
ブラジル	1	0	1	1	1	1	0	3	1	0	2	2	2	▲0.2

## TOPICS ノースダコタ州、サウスダコタ州等で干ばつ気味

小麦の生産地として知られているにもかかわらず、トウモロコシや大豆の生産において重要性を増している北部平原地帯の干ばつは、米国のトウモロコシや大豆の収穫量が記録的に近くなるという期待を裏切る可能性がある。ノースダコタ州とサウスダコタ州は、作付けシーズンが始まると同時に乾燥しており、もし乾燥した天候が続けば、作物の見通しが暗くなる可能性がある。"パデュエ大学のエコノミストであるジェームズ・ミンター氏は、月曜日に行われたパデュエ大学のウェビナーで、「4月に干ばつのお話をするのはかなり早い」と述べた。それにもかかわらず、ダコタ州の乾燥した天候は「多少の懸念を抱かざるを得ない」としている。この2つの州では、平均して米国産トウモロコシの7.5%、米国産大豆の10%を生産しており、不作であれば国全体に影響を及ぼすほどの大きなシェアを占めている。

通常の天候と収穫量であれば、今年の米国のトウモロコシと大豆の収穫量は過去2番目に大きく、輸出業者、加工業者、家畜飼料業者、バイオ燃料メーカーからの旺盛な需要にさらうじて追いつくことができる程度である。

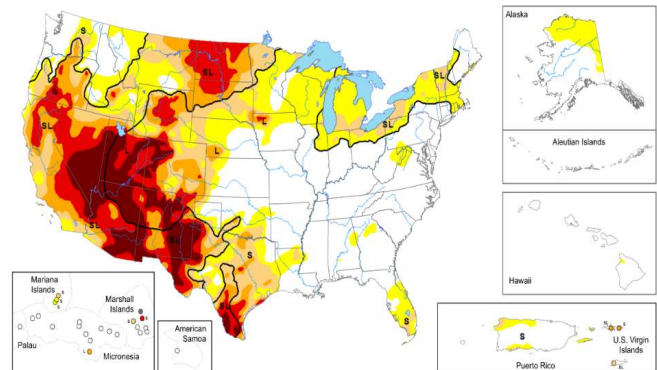
ノースダコタ州の全域とサウスダコタ州の78%が干ばつ状態にあり、4段階の干ばつ評価で中程度のD1から極度の干ばつD3まで評価されている。コーン生産量の多いアイオワ州の北西部には、極度の干ばつ地帯がある。毎週発行されるDrought Monitorによると、アイオワ州北部とトウモロコシ生産量第4位のミネソタ州の大部分が異常に乾燥している。北部平原、ロッキー山脈、テキサスからカリフォルニア、オレゴンまで、アメリカ大陸の45%を占める西部の大部分が干ばつに覆われている。

作付けシーズンは数週間前から始まっており、収穫は数ヶ月先なので、状況が改善されるまでには十分な時間がある。夏の数ヶ月間は、通常、トウモロコシと大豆にとっては成功するかしないかの重要な時期だ。米国農務省の発表によると、日曜日の時点で米国のトウモロコシ畑の4%が作付けされており、そのうちの1つはダコタ州にはなかった。春小麦の播種は平均より早く、ノースダコタでは8%、サウスダコタでは30%の播種が行われた。

USDAは来週月曜日の週刊Crop Progressレポートに大豆を追加する。ノースダコタ州は、過去3年間のうち2年間は最大の小麦生産州であり、パスタに使用されるデュラム小麦の生産量が圧倒的に多い。しかし、米国農務省が3月に行った農家への調査によると、今年大豆の作付け面積は700万エーカーで、全種類の小麦の作付け面積(640万エーカー)よりも多くなっている。トウモロコシの作付け面積は330万エーカーと推定され、小麦の面積の半分となる。

サウスダコタ州の農家は、今年のトウモロコシの作付け面積が560万エーカー、大豆の作付け面積が570万エーカーであるのに対し、小麦の作付け面積は150万エーカーになるとしている。高額な商品は、生産者が今年の作付けを拡大することを促すと予想される。農家は米国農務省に対し、8つの主要な畑作物(トウモロコシ、大豆、小麦、綿花、ソルガム、大麦、オート麦、米)について、今年は2020年から3%増の2億5200万エーカーを作付けする意向を示している。(AG Insider)

Map released: April 8, 2021  
Data valid: April 6, 2021





## 今後の予想

Crop Progressでは4月11日時点のトウモロコシの作付けは4%完了と言うが、上記のようにノースダコタ、サウスダコタ州等で干ばつとなっているようである。まだ、作付け段階なので、早計に判断はできないが要注意である。4月の需給報告は、20/21年度産の飼料その他の需要が+5000万ブッシェル上方修正され、エタノール需要が+2500万ブッシェル上方修正され、更に輸出が+7500万ブッシェル上方修正され、合計需要が1億5,000ブッシェル上方修正されたため、その分在庫が下方修正され、期末在庫率が▲1.1%下方修正され、10.3%から9.2%になるという強気の内容であった。 当分トウモロコシから目は離せないだろう。

## ご案内

### You -Tubeで金や原油の動画解説中

毎週月曜日午後8時 Gold TV netにて金やプラチナ・原油の解説をYou Tubeの動画で近藤 雅世と小針秀夫が行っております。サイトは『Gold TV net』検索ください。 <https://gold-tv.net/>

掲載される情報は株式会社コモディティー インテリジェンス（以下「COMMi」という）が信頼できると判断した情報源をもとにCOMMiが作成・表示したものです。その内容及び情報の正確性、完全性、適時性について、COMMiは保証を行なっており、また、いかなる責任を持つものでもありません。

本資料に記載された内容は、資料作成時点において作成されたものであり、予告なく変更する場合があります。

本文およびデータ等の著作権を含む知的所有権はCOMMiに帰属し、事前にCOMMiへの書面による承諾を得ることなく本資料およびその複製物に修正・加工することは堅く禁じられています。また、本資料およびその複製物を送信、複製および配布・譲渡することは堅く禁じられています。

COMMiが提供する投資情報は、あくまで情報提供を目的としたものであり、投資その他の行動を勧誘するものではありません。

本資料に掲載される株式、債券、為替および商品等金融商品は、企業の活動内容、経済政策や世界情などの影響により、その価値を増大または減少することもあり、価値を失う場合があります。

本資料は、投資された資金がその価値を維持または増大を補償するものではなく、本資料に基づいて投資を行った結果、お客様に何らかの障害が発生した場合でも、COMMiは、理由のいかなるを問わず、責任を負いません。

COMMiおよび関連会社とその取締役、役員、従業員は、本資料に掲載されている金融商品について保有している場合があります。

発行元：



株式会社コモディティー インテリジェンス 4東京都中央区日本橋蛸殻町1丁目11-3-310  
 会社電話：03-3667-6130 会社ファックス 03-3667-3692  
 メールアドレス：kondo@commi.cc